

## 抗インフルエンザ薬の更新について

「新型インフルエンザ等政府行動計画」に基づき、平成18年から抗インフルエンザウイルス薬（タミフル等）を備蓄しているが、この度、当該備蓄薬が使用期限切れとなったことから、抗インフルエンザ薬（タミフル等）の更新（購入、廃棄）を行った。

## (1) 令和3年度購入のタミフル（カプセル）等について

種類	数量	使用期限
タミフル（オセルタミビルリン酸塩）	138,930 人分	2031年3月
ラピアクタ（ペラミビル水和物）	2,575 人分	2026年7月
イナビル（ラニナミビルオクタン酸エステル水和物）	18,175 人分	2030年3月(1,825 人分) 2031年3月(16,350 人分)
計	<u>159,680</u> 人分	

## (2) 平成31年以降の県備蓄方針

(単位: 人分)

種類	タミフルカプセル	リレンザ	タミフルドライシロップ	ラピアクタ	イナビル	計
変更前目標量①	218,800	81,150	105,400	40,500	364,700	810,550
変更後目標量②	203,200	75,300	97,800	37,600	338,600	752,500
差(②-①)	△ 15,600	△ 5,850	△ 7,600	△ 2,900	△ 26,100	△ 58,050

## 【各薬剤の備蓄割合】

国に準じてタミフルカプセル 27%、タミフルドライシロップ 13%、リレンザ 10%、イナビル 45%、ラピアクタ 5%に設定。